

# お知らせ

茨城県作業療法士会では、2020年度8月より日本作業療法士協会の以下の事業に参画致しました。会員の皆さん、ご協力をよろしくお願い致します！

担当：茨城県作業療法士会 制度対策部



## 生活行為工夫情報モデル事業

### ご参加のお願い



### 生活行為工夫情報モデル事業ってなに？

様々な現場で大きな力を発揮している「OTによる生活行為の課題解決に向けた工夫」その素敵な「工夫」をみんなで共有できたら、多くの方々の生活が豊かになる！それに向けて、OTが行っている様々な工夫を「集め」「情報発信する」事業です！

**【生活行為工夫情報とは？】**「道具や環境の調整・整備について、OTの工夫やアイデアを文章やイラスト、画像・動画などを用いて表現したもの」を指します。

### 「生活行為工夫情報」の情報提供、つまり事例登録をお待ちしております！！

例えば・・・(事例については、福祉用具相談支援システム⇒モデル事業⇒サンプル事例からご覧頂けます)

**事例1**『片麻痺の方が健側の袖ボタンとめるのに困っていたため、市販のゼムクリップを工夫して用いたところ自分で留められるようになった(市販品の改良)』

**事例2**『脳血管障害の方が上肢機能障害により小さく平らな形状の駒が掴みにくいため、掴みやすい形状の駒を作成したところ、将棋がスムーズに行えるようになった。(個別製作品)』

#### 事例1

更衣・袖ボタンとめの工夫 (脳血管障害 片麻痺)	健側の袖のボタンをとめるのに困っている片麻痺の方に市販のゼムクリップを工夫して用いた事例(市販品の改良)
<p>右片麻痺の人が、健側のシャツの袖のボタンを留めるのに困っていたので、市販のゼムクリップを改良して使用することを提案し、当事者が実践したところ、袖のボタンが自分でとめられるようになった。</p> <p>【利用者・家族の声】 出来なと思ってたけど自分で選べた！</p>	<p>ゼムクリップは、先端を持ち手として使うため変形させる。</p> <p>①ボタン穴から入れボタンにクリップを引っ掛ける。 ②そのまま引っ張りボタン穴へ入れる。 ③穴を通す際はクリップを回しながら引っ掛ける。 ④通し終わったらボタンからクリップを外して完了。</p>
<p>心身機能・構造の特徴</p> <p>片麻痺、関節可動域制限、感覚低下</p>	
<p>活動・参加の制限の特徴</p> <p>自力で健側の袖のボタンがとめられない。</p>	
<p>工夫したポイント</p> <p>市販品をボタンエンドとして利用する。患側の手指機能に応じてクリップの持ち手部分を工夫するとよい。</p>	
<p>利用上の留意点 (注意点、デメリット等)</p> <p>患側の手指が手全体で握ったり、離したりは出来るが、指先の細かいことは難しいといった方が対象。ゼムクリップの先端がとがっており、ケガをする場合があるため、テープ等で覆う方がよい。</p>	
<p>使用した製品</p> <p>商品名(材料名) ゼムクリップ50mm 入手先・価格 100円ショップ 108円(消費税込)</p>	
<p>備考</p> <p>把持部分が棒状のままだと操作がしづらいため、単に伸ばすのではなく、若干丸めて面を作るなどの工夫があると良い。</p>	

#### 事例2

余暇・将棋駒の工夫 (脳血管障害)	つまみやすい将棋の駒(個別製作品)
<p>上肢機能障害により小さく平らな形状の駒がつかみにくいため、つかみやすい形状の駒を作成したところ、将棋がスムーズに行えるようになった。</p> <p>【利用者・家族の声】 指に引っ掛かりやすくなり、少ない力でも駒を持てるようになった。駒の移動が楽になった。</p>	<p>用具の外観</p>
<p>心身機能・構造の特徴</p> <p>片麻痺患者、上肢機能障害がある方</p>	
<p>活動・参加の制限の特徴</p> <p>将棋の駒がつかみづらい。</p>	
<p>工夫したポイント</p> <p>木材(角材)を固定し、棒やすりに紙やすりを巻き付けたもので削り、つかみやすい形にした。</p>	
<p>利用上の留意点 (注意点、デメリット等)</p> <p>作製するまでに時間を要す。</p>	
<p>使用した製品</p> <p>商品名(材料名) 角材 入手先・価格 ホームセンター等</p>	
<p>備考</p>	

情報提供(事例登録)の仕方は次のページをご覧ください

これは各都道府県ごとに閲覧できるシステムですので、少しでも事例を増やしてOTの技術を結集していきましょう。

## ステップ1:福祉用具相談支援システムに登録

※すでにシステムへ登録済の方はステップ2から

- ①インターネットより「福祉用具相談支援システム」へ  
又は 右のQRコードからアクセス
- ②初めてのご利用の方はコチラ（新規利用登録）をクリック



登録用ID: yokaot パスワード: otot を入力、登録申請画面へ

- ③利用規約に同意して申請をクリック（利用者登録画面へ移る）
- ④利用者情報を入力、確認画面で確認して、利用者登録完了
- ⑤本登録案内メールが届いたら、確認用ホームページへアクセスして本登録完了

## ステップ2:福祉用具相談支援システムより事例登録

※システムへ登録済の方はここから

- ①福祉用具相談支援システムへログインし、「モデル事業」をクリック



- ②初めての方はサンプルページに掲載されている「参考事例」を確認してから、「新規登録」へ



- ③投稿フォームに沿って情報を入力
- ④投稿規定を確認し、「はい」にチェック後、「仮登録をクリック」  
一時保存では仮登録されていない状況です。

問い合わせ先

公益社団法人茨城県作業療法士会  
事務局 水野（担当：制度対策部）  
TEL 029-302-7092  
E-mail: office2@ibaraki-ot.org